

製品名: Rab 6A ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16761**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	RAB6A
別名	RAB6A; RAB6; Ras-related protein Rab-6A; Rab-6
遺伝子 ID	5870.0
SwissProt ID	P20340
免疫原	抗血清はヒト RAB6A 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 113-162

背景

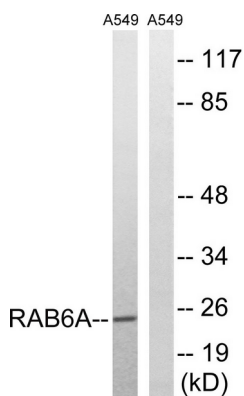
この遺伝子は、低分子 GTPase スーパーファミリーに属する RAB ファミリーのメンバーをコードしています。RAB ファミリーの GTPase は様々なエフェクターに結合し、輸送担体の受容体コンパートメントへの標的化と融合を制御します。このタンパク質はゴル

ジ体に位置し、逆行性輸送（初期エンドソームおよびゴルジ体から小胞体へ）と順行性輸送（ゴルジ体から細胞膜へ）の両方向を制御します。ミオシン II は、これらの過程においてこのタンパク質のエフェクターとして機能します。このタンパク質は、ヒトサイトメガロウイルス（HCMV）の組み立てにも関与しており、細胞タンパク質 Bicaudal D1 と相互作用します。Bicaudal D1 は、HCMV ビリオンテグメントタンパク質 pp150 と相互作用します。異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]、機能：タンパク質輸送。ゴルジ体から小胞体（ER）への膜輸送を調節する。GTPase 活性は低い。PTM：DNA 損傷時にリン酸化される。おそらく ATM または ATR による。類似性：小型 GTPase スーパーファミリーに属する。Rab ファミリー。サブユニット：SCYL1BP1 と相互作用する。VSP52 および RABGAP1 と相互作用する。アイソフォーム 1 は RAB6KIFL と相互作用するが、アイソフォーム 2 とは相互作用しない。アイソフォーム 1 と 2 は BICD1 および BICD2 と相互作用する。TMF1 と相互作用する。組織特異性：普遍的。

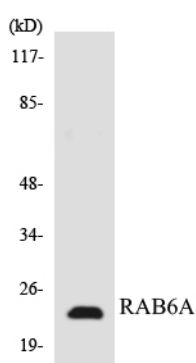
研究分野

神経科学; プロセス

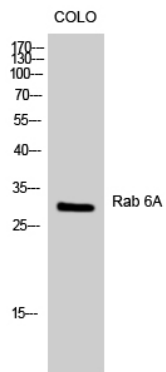
画像データ



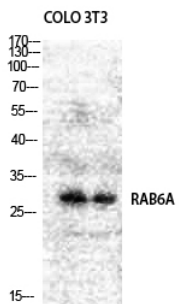
RAB6A 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



RAB6A 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 1000 希釈の Rab 6A ポリクローナル抗体を用いた COLO 細胞のウェスタンブロット解析



1: 1000 に希釈した Rab 6A ポリクローナル抗体を用いた COLO NIH-3T3 細胞のウェスタンブロット解析